2 目標達成計画

作成日: 平成 25年 3月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間の火災を想定した避難訓練は行った。しかし、地震や他の災害時の地域、町との連携については、話し合いの場は設けているが、実践的な訓練までには至っていない。	町、地域住民との協力体制の構築、実践的 訓練の実施。	法人内での災害時マニュアルは作成できたので、県や町の方針が決まり次第、地域を含めたマニュアル作成、実践的な訓練を行いたい。	12カ月
2	3	25年2月にグループホーム内で認知症サポーター養成講座を地域包括支援センターと協力して開催した。多くの地域の方が参加して下さり、認知症を理解する場となった。今後も地域の方へ向けて情報発信の場となれるよう企画をたてたい。	を理解して頂き、住みよい地域作りに貢献	2か月に1度の喫茶や、季節行事等、交流の場は持てているが、地域貢献として、年2回は地域の方を含めた勉強会、講座等を開催する。地域に出て、地域の行事に参加出来る事を検討したい。	12カ月
3	33	開設して3年を迎え、入居者様の認知レベルにも差が出ている。また、みどりで最期を迎えられる際の看取りについての方向性の検討。	今まで以上に個々に合わせた支援を行う。	一人一人の認知のレベルに合わせたよりよい支援を、家族様と常に相談して共に行う。 看取りについては、みどりの方向性を明確にし、そ の方の状態を理解した上で、本人様、家族様の思 いに寄り添った支援を行う。	12カ月
4		: :			力月
5					力月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。 評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)